

press release

報道関係者各位

2020年8月31日

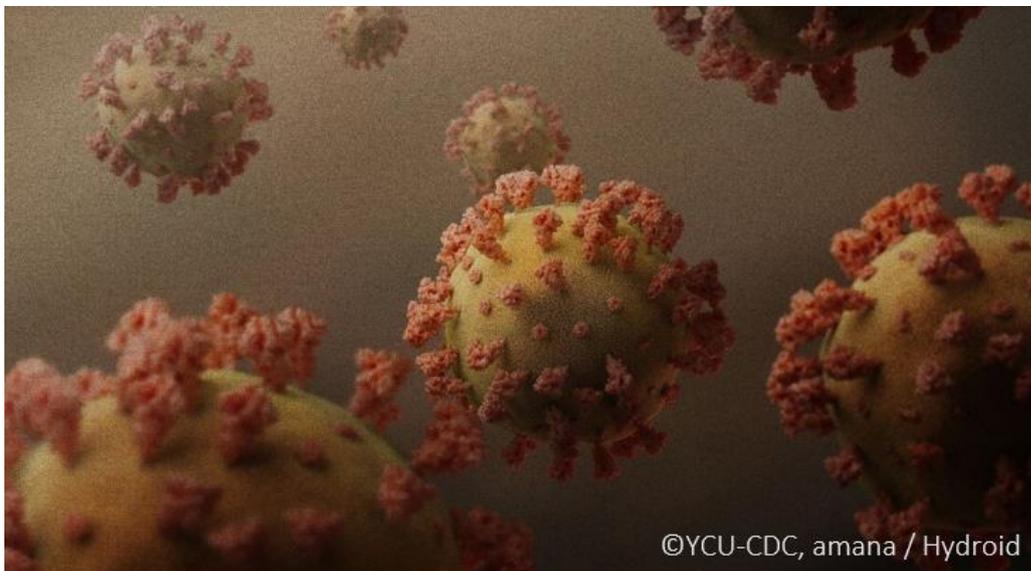
株式会社アマナ

公立大学法人横浜市立大学

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の静止画・動画CGを無償提供

～横浜市立大学 武部 貴則特別教授、国立感染症研究所 松山 州徳室長、アマナ ハイドロイドでCG制作～

さまざまなビジュアルコミュニケーション事業を展開する株式会社アマナ（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 グループCEO 進藤 博信、以下「アマナ」）所属の「ハイドロイド（Hydroid）」は、この度、公立大学法人横浜市立大学（YCU、理事長：二見 良之氏）の武部 貴則特別教授らとともに、国立感染症研究所（NIID、所長：脇田 隆字氏）の松山 州徳ウイルス第三部第四室室長ご協力のもと、最新の情報に基づいた新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の静止画・動画CGを制作。同CGを、教育、研究、報道の分野で幅広く活用していただくために、無償で提供する旨を発表しました。



世界的に新型コロナウイルス感染症が拡大し続ける状況において、正しい知識の啓発を担う教育機関や、最前線で治療薬の研究等を進める研究機関、また国内外の最新情報を伝え続ける報道機関に貢献すべく、ハイドロイドの専門性と技術力を活かすことを検討。日々研究が進み、同ウイルスに関する情報が更新される中、横浜市立大学 先端医科学研究センター コミュニケーション・デザイン・センター (<http://y-cdc.org/>) のセンター長を務める武部 貴則特別教授の監修、また国立感染症研究所ウイルス第三部第四室 松山 州徳室長のご協力のもと、最新の情報に基づき、ウイルス表面のタンパク質の動きや分子レベルで解明されたタンパク質の構造を3DCG化しました。

学術監修のもと、このような形でタンパク質の構造や動きを表現した静止画ならびに動画CGを制作し、教育、研究、報道用に無償提供するのは、国内でも他に類を見ない取り組みといえます。また今後、当該ウイルスの最新情報が更新されるたびに、本静止画・動画の内容も更新していく予定です。このような素材の無償提供により、各教育、研究、報道機関にて、SARS-CoV-2 や COVID-19 に関する啓発活動や論文などにご活用いただき、コミュニケーションの活性化につながれば幸いです。

なお、本静止画・動画CGは、ストックフォト・動画の販売サイト「amanaimages.com」を運営するアマナグループ傘下の株式会社アマナイメーجزが取り扱います。当該素材のご利用を希望される際は、専用の[申込みフォーム](#)、または、お電話にてご依頼ください。サイト内では、自由にご利用頂けるよう、白背景・透明背景画像、アップ画像、数種類のカラーバリエーションがある複数個画像などの静止画と、粒子回転動画、複数個浮遊動画などの動画素材を一覧でご覧になれます。

▼監修：横浜市立大学 先端医科学研究センター コミュニケーション・デザイン・センター

武部 貴則センター長／特別教授

武部 貴則特別教授は、「広告医学」という独自概念を発展させ、医学系研究機関としては世界初となるコミュニケーション・デザイン研究拠点「YCU-CDC」を2018年に設立。ヘルスケア分野の課題解決を目指す拠点として活動を開始し、現在は「ヒューマニティー（ひとびと）を観る」ことをミッションとした新しい医療へのアップデートを目指す「Street Medical® ストリート・メディカル」という考え方の普及に力を入れています。

<http://y-cdc.org/>

▼協力：国立感染症研究所 ウイルス第三部第四室・松山 州徳室長

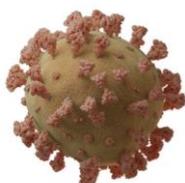
国立感染症研究所の松山 州徳室長は、コロナウイルスによる重症急性呼吸器症候群(SARS)と中東呼吸器症候群(MERS)の細胞侵入メカニズムを研究し、これらの感染症対策への貢献をめざしています。

▼ハイドロイドとは：

アマナグループの「ハイドロイド (Hydroid)」は、医療・科学・工学などの分野において、科学的知見に基づいて「ミエナイモノヲ可視化する」ことを目的にCGを中心とした最新のデジタル技術を駆使することで、複雑で難解な内容を正しく、そして美しく表現することで、ビジュアルコミュニケーションに貢献しています。

<https://amana.jp/industries/science-medical.html>

(お願い) 教育、研究、報道機関の関係者の皆様へ



学術監修済み [2020年6月現在]

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の
CG画像・動画を
無償でご提供します

アマナグループでは新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の正しい理解のために、横浜市立大学 先端医科学研究センター コミュニケーション・デザイン・センター(武部貴則センター長) / 特別教授)のご監修、国立感染症研究所ウイルス第三部第四室・松山州徳室長のご協力のもと、科学 産業分野のデジタル制作を専門とするipamanet(株)の最新の技術に基づいたCG画像・動画を制作いたしました。

今回、このCGの素材を無償でご提供いたします。

◎クレジット表記： ©YCU-CDC, amana/Hydroid

◎Web サイト：<https://ip.amanaimages.com/corona-cg>

電話番号：0120-410-225 (営業時間 9:30~18:00 土日祝日を除く)

※ご使用に際してはクレジット表記が必要です

※著作権の譲渡不可

※画像及び動画の提供は予告なく変更・終了する場合があります

【本リリースに関するお問い合わせ先】

横浜市立大学 | 先端医科学研究センター コミュニケーション・デザイン・センター
センター長・特別教授：武部 貴則、助教：西井 正造
TEL：045-350-4760 MAIL：ycu_cdc@yokohama-cu.ac.jp

株式会社アマナ | コーポレートコミュニケーション室（担当：島田／住永）
TEL：03-3740-3500 MAIL：pr@amana.jp

公立大学法人横浜市立大学 概要

代 表 者 : 理事長 二見 良之
所 在 地 : 神奈川県横浜市金沢区瀬戸 22-2
創 立 : 1928 年
学 生 数 : 5,139 名 ※2020 年 5 月現在
教 員 数 : 779 名 ※2020 年 5 月現在
U R L : <https://www.yokohama-cu.ac.jp/>

株式会社アマナ 会社概要

代 表 者 : 代表取締役社長 進藤 博信
所 在 地 : 東京都品川区東品川 2-2-43
設 立 : 1979 年 4 月
資 本 金 : 1,097 百万円
証券コード : 東証マザーズ 2402
売 上 高 : (連結) 23,031 百万円 ※2019 年度 12 月期実績
従 業 員 数 : (連結) 1,107 名 ※2020 年 1 月 1 日現在
事 業 内 容 : ビジュアルコミュニケーション事業
U R L : <http://amana.jp>